

印象採得用トレー

ジーシー ディスポートブルトリプルトレー

前歯から臼歯までのクラウン・ブリッジ症例で、
「印象採得」「対合歯部の印象」「咬合採得」を同時採得



臼歯部のみでなく
前歯部までの印象も
採得できるため
技工作業上有利



金属フレームで補強することにより
変形しにくくなり
さらに後縁部を薄くすることで
咬合時に邪魔になりにくいため
適用範囲が広い

印象・咬合採得を
一度にできる
咬合印象法により
訪問診療などでも対応

日本人の顎形態を考慮した
ディスポートブルトレー



<衛生的な個別包装>
材質 ●トレー本体: ABS樹脂、メッシュ: 不織布
連結部: ステンレス鋼
形態 ●片顎用 包装・希望医院価格
● 1箱: 12個
一般医療機器 単回使用 歯科印象採得用トレー
27B2X00268000033
製造販売元 ブリヂアムプラスジャパン株式会社
大坂府豊中市原田南1丁目13番地5号

印象採得後の技工ステップ

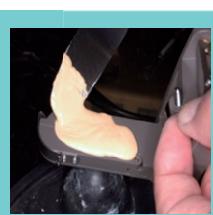
局部咬合器(上下弓が
ダイロックトレー様)を
用意し、下弓を支台歯側
とします。
トレーの柄の先に



シリコーンパテ等を置き、印象体の咬合平面が咬合器の中央
に位置し、上下弓と平行になるように固定します。



支台歯側から超硬石こう
「ニューフジロック」等を注
入し盛り上げていきます。



下弓に超硬石こうを盛ります。



支台歯側を
下弓に装着します。



支台歯側の硬化後、
対合歯側に超硬石こうを
注入します。



上弓に超硬石こうを盛り上
げ、形態修正を行います。



超硬石こうの硬化を
待ちます。



硬化後、作業模型を咬合器から外し、切り込みを入れます。
模型の底部まで切らないでください。



切り込み
終了位置



石こう鉗子を用いて境界部から底部までを切断します。



作業模型が完成します。